

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
在宅保育	2	後期	講義	2	大迫 千佳子

○授業の到達目標及びテーマ

現代の多様な家庭の保育ニーズに対応する機能をもち、子育て支援施策として重視されてきている。本講義では、ベビーシッター専門職の内容を理解し、専門職としての資格取得を目指す。保育の知識や保育マインドの大切さについて伝え、乳幼児や保護者により良い支援を身につける。

○授業の概要

この授業では、養成校での保育士資格を前提としてベビーシッター資格の取得を目標とし、在宅保育の考え方を深め、実践力の獲得を目指すものである。

○授業計画

第1回：オリエンテーション（居宅訪問型保育について社会的背景と制度説明）

【事前学修】 教科書を読み、在宅保育という名称を意識する

【事後学修】 講義内容をノートにまとめる。

第2回：居宅訪問型保育の実際

【事前学修】 教科書課題に取り組む

【事後学修】 保育の映像を視聴し、集団保育とお違いなどに気づく

第3回：居宅訪問型保育の保育内容

【事前学修】 教科書を読み、演習の準備をする

【事後学修】 居宅における個別保育を学ぶ。

第4回：保育技術実践1（あそび）

【事前学修】 幼児の遊び（室内遊びの種類と遊びの方法）

【事後学修】 室内玩具を用い、グループで遊びの紹介をする。

第5回：保育技術実践2（あそび）

【事前学修】 幼児の遊び（戸外遊びの種類と安全対策）

【事後学修】 戸外遊びの方法と安全対策をグループ討議から個人ノートにまとめる

第6回：保育技術実践3（あそび）

【事前学修】 手遊び・歌遊び・伝承遊び・製作遊びをグループで紹介して学ぶ

【事後学修】 それぞれの遊びをグループで活動する

第7回：保育技術実践4（お世話）

【事前学修】 おむつ交換・着替え時の関わり方を教科書から予習

【事後学修】 模擬学習に取り組む

第8回：保育技術実践5（お世話）

【事前学修】 睡眠時の方法と関わりと安全

【事後学修】 演習（入眠時と起床時の声掛けと関わり）（入眠時の安全管理）

第9回：小児保健（衛生管理・病時対応）

【事前学修】 幼児に関する疾病について調査

【事後学修】 感染症などの病時対応について学ぶ

第10回：小児保健（怪我や幼児同士のトラブルに関する対応）

【事前学修】 よくある怪我やトラブルにおおける事故など調査する

【事後学修】 処置や初期対応を実践（DVD視聴グループ学習）

第11回：小児保健（食事・食物アレルギー対応）

【事前学修】 食事対応（ミルク成分と調乳と食物アレルギーについて課題に取り組む）

【事後学修】 アレルギー対応DVD視聴後の学びを書式にまとめ提出

第11回：保護者対応（伝え方・話し方）

【事前学修】 教科書を読み課題に取り組む

【事後学修】 エピソード演習（グループ討議後の発表）

第12回：保護者対応（相談対応）

【事前学修】 教科書を読み課題に取り組む

【事後学修】 エピソード演習（グループ討議後の発表）

第13回：保護者対応（ベビーシッターの態度）

【事前学修】 資料を読み、課題書式にまとめる

【事後学修】 講義内容をノートにまとめる

第14回：障がい児対応

【事前学修】 障がい児の関わり（多様な症状に合わせた対応）

【事後学修】 家庭内ケアDVD視聴（感想提出）

第15回：まとめ

【事前学修】 在宅保育業務の内容と対応の振り返り

【事後学修】 試験対策周知とレポート作成

○テキスト

「家庭訪問保育の理論と実際」第2版 公益社団法人 全国保育サービス協会監修 中央出版

○参考書・参考資料等

「在宅保育の考え方と実践ⅠⅡ」社会福祉法人ベビーシッター協会

「ていねいな子育てと保育」近藤直子氏

「在宅保育論」巷野悟朗氏【監修】全国ベビーシッター協会

○学生に対する評価

学習授業への関心・態度（20%） 課題解決へこの取り組み（30%） 定期試験（50%）